

年 組 名前：

問1

記事の活動は、「こどもボランティア Maple tree」が主催しています。「Maple tree」を日本語に翻訳してください。

.....

問2

次の文章の①から⑥に当てはまる言葉を答えてください。

『この事業は、①で参加できる。児童は夏休みの②などを持参し、③などを中学生に質問して学習を進める。④のテーマや⑤の書き方の相談も受け付ける。勉強を教えるだけでなく、⑥にも応じ、児童生徒の交流の機会にもなっている』

①

②

③

④

夏休み 中学生が先生に

山梨学院中など 小学生を支援、交流



夏休みの宿題や自由研究に取り組む小学生を、中学生が「先生」になって学習支援する活動が8日まで、甲府市内で開催されている。山梨学院中などの児童生徒でつくる「こどもボランティア Maple tree」が主催。勉強を教えるだけでなく、相談にも応じ、児童生徒の交流の機会にもなっている。参加者を募集している。〈重友優奈〉

甲府市総合市民会館と市役所で指導している。参加は無料。児童は夏休みの宿題など学生10人ほどがローテーションを持参し、疑問点などを中学生に質問して学習を進める。自由研究のテーマや読書感想文の書き方の相談も受け付ける。7月25日に第1回を開いた。ボランティアグループ代表の小池楓さん（山梨学院中2年）は、学習支援を始めた理由について「しっかりと時間が取れる夏休みに課題を手伝い中学生が小学生に教える学習支援会」甲府市役所西庁舎

山梨学院中2年の伊藤瑚那さんは「指導は緊張するが、教えたことを理解してもらえるとうれしい」と話す。中学生はそれぞれの得意科目を教えていて、グループは指導を担当するほかの中学生の参加も呼び掛けている。3、5、8日の各午後1時半から総合市民会館、4日午前9時半からと午後1時から市役所西庁舎で開く。夏休み後半の開催も検討中。対象は小学2～6年生。各回2時間で定員は10人。開催日前日の午後6時までに申し込む。問い合わせは小池恵子さん、電話090（2257）2776。

(2022年8月3日付 山梨日日新聞 19面)

問3 ボランティアグループの小池さんは、学習支援を始めた理由を、何と話していますか。

.....
.....

問4 あなたは、この活動について、どう考えますか。

.....
.....